

平成31年度ポストサミットの概要

サミットの開催を一過性にせず、サミット開催による知名度等の向上や会議自体の成果、地域の総合力の向上といったサミットの「レガシー」を三重の未来に生かすため、具体的な取組を展開していきます。

具体的な取組(主な事業)

①人と事業を呼びこむ

- 【MICE誘致】 ◇海外MICE誘致促進事業
- 【インバウンド】 ◇自然公園ナショナルパーク化促進事業
◇海外誘客推進プロジェクト事業
- 【新たな国内交流人口の拡大】 三重まるごと自然体験促進事業
三重県版観光スマートサイクル確立事業
- 【食の産業振興】 「広がれGAPの輪」推進支援事業
◇「みえの食」儲かる輸出ビジネスサポート事業
◇日本酒の魅力発信・販路拡大支援事業
- 【国際戦略】 地域の魅力発信・販路拡大支援事業
外資系企業誘致促進事業
- 【移住・定住の促進】 ええとこやんか三重移住促進事業
選ばれる南部地域を目指して推進事業

注)【インフラ整備】は平成30年度事業以降とりまとめ対象外としました。



②成果を発展させる

- 【安全・安心】 DONETを活用した津波予測・伝達システム等展開事業(一部)
テロ等対策(テロ対策パートナーシップ)
- 【サミットの聖地】 ◇未来につなぐ平和発信事業
◇国際ウィーク等推進事業(一部)
- 【保健】 認知症ケア医療介護連携事業(一部)
- 【女性等の活躍】 ◇農福連携全国都道府県ネットワーク形成・強化事業



③次世代に継承する

- 【次世代育成】 ◇大学生版サミット開催事業
◇世界へはばたく高校生育成支援事業



注)事業名に◇印を付したものは伊勢志摩サミット基金が充当される事業です。

④戦略的・効果的な情報発信

【戦略的プロモーション】 広聴広報アクションプラン推進事業

持続的に発展する三重の未来へ

サミットのレガシー

地域の総合力の向上
会議自体の成果
知名度等の向上

平成31年度ポストサミット事業一覧

別紙4 添付資料

①人と事業を呼びこむ

(注)【インフラ整備】は平成30年度事業以降とりまとめ対象外

細事業名	事業概要	事業費 (千円)	担当部局
【MICE誘致】			
海外MICE誘致促進事業費	安定的に開催地域への大きな経済波及効果を生み出す国際会議等MICEの開催を促進するため、県内主催者が国際会議を開催しやすい環境づくりや、セールス活動による県外関係者主催会議の誘致に取り組みます。	16,245	雇用経済部 観光局
【インバウンド】			
世界に拓く東紀州観光地域づくり支援事業費	東紀州の市町等が連携して行うインバウンドの受入環境の整備や海外での観光プロモーション等の取組を支援します。	3,886	地域連携部 南部地域活性化局
熊野古道活用促進事業費(一部)	熊野古道世界遺産登録15周年に合わせ、熊野古道を核とした地域資源の魅力について、外国人目線での情報発信等に取り組みます。	3,165	地域連携部 南部地域活性化局
自然公園ナショナルパーク化促進事業費	ナショナルパーク化をめざす伊勢志摩国立公園において、美しい自然景観等の魅力を国内外から訪れる利用者に十分体験していただくため、国立公園内のビューポイントの整備や地域資源の保全・活用に取組みます。	52,976	農林水産部
海外誘客推進プロジェクト事業費	インバウンドの拡大を図るため、欧米・アジアからの富裕層等の誘客に取り組むとともに、個人の外国人旅行者(FIT)の増加をふまえたSNS等による情報発信や海外からの教育旅行の誘致に取り組みます。	42,102	雇用経済部 観光局
【新たな国内交流人口の拡大】			
熊野古道活用促進事業費(一部)	15周年記念イベントを開催するとともに、秋に「熊野古道ウィーク」を設定し、県、市町、関係団体等と連携し、イベント等を集中的に実施します。また、この期間にあわせて東紀州地域へのアクセスの充実を図ります。	9,895	地域連携部 南部地域活性化局
三重まるごと自然体験促進事業費	三重県が誇る豊かな自然を「体験」という形で生かし、多くの人を呼び込み、交流の拡大を図るため、自然体験活動を展開する人材の育成のほか、「ジャパンエコトラック伊勢熊野」の登録や東京2020大会などを好機と捉えたスポーツツーリズムの拡大やその魅力を県内外へ積極的に情報発信します。	14,677	農林水産部
戦略的営業活動展開推進事業費	地域のブランド力の向上、県内への誘客や販路拡大を図るため、三重テラスを中心に、日本橋エリアの関係団体や他県アンテナショップ等の企画・イベント等と連携し、首都圏でのさらなるネットワークの強化と拡大に取り組むとともに、三重の魅力を強力に情報発信する営業活動を展開します。	7,355	雇用経済部
関西圏営業基盤構築事業費	関西圏における三重の認知度の向上、さらには県内への誘客や県産品の販路拡大につなげるため、関西圏における消費者やマスコミ等に三重の魅力を情報発信するとともに、より効果的な営業活動を展開します。	4,994	雇用経済部
三重県版観光スマートサイクル確立事業費	スマートフォン等を活用し、観光客に楽しんでもらいながら、マーケティングに必要なデータを収集する仕組みを構築し、より戦略的な観光コンテンツの開発やサービスの提供につなげるよう取組みます。	24,690	雇用経済部
【食の産業振興】			
選ばれる東紀州地域を指して産業活性化支援事業費	東紀州地域の5市町や商工団体等が連携して行う地域産品の高付加価値化や販路開拓など産業振興の取組を支援します。	7,298	地域連携部 南部地域活性化局
農林水産物の東京オリパラに向けた総合推進事業費	東京2020大会というビッグチャンスを見逃さず、大会における影響力の大きいホテルや大会スポンサーと連携したプロモーションを展開し、県産農林水産物の認知度や評価を向上させます。	2,423	農林水産部
「広がれGAPの輪」推進支援事業費	GAPの取組の拡大を図るため、指導員の育成や地域GAP推進チームによる認証取得支援、農業大学校での学習環境の整備、認知度を高めるPR活動等に取り組むとともに、有機JAS認証取得の支援などに取り組みます。	22,452	農林水産部
東京オリパラへの畜産物供給体制構築事業費	東京オリパラにおける畜産物への多様な需要に向け、高品質ブランド和牛の生産体制やエコフィード等の利活用によるECO畜産物供給体制の構築等に取り組みます。	16,668	農林水産部
JGAP家畜・畜産物等の導入加速化推進事業費	畜産のGAP取組の拡大を図るため、指導員等を育成するとともに、地域GAP推進チームを核として、生産者の認証取得等を効果的かつ効率的に支援します。	5,013	農林水産部

細事業名	事業概要	事業費 (千円)	担当部局
東京オリ・パラに向けたみえの水産物販売力強化事業費	東京オリ・パラ競技大会の開催を契機に、首都圏での県産水産物の販路拡大につなげるため、持続可能性を確保した漁業の認証取得等に向けた支援を行うとともに、食材調達基準を満たす県産水産物等の販売力強化等に取り組みます。	1,526	農林水産部
三重の畜産物海外輸出ルート構築支援事業費	県産畜産物の輸出を拡大していくため、輸出先の多様なニーズに柔軟に対応できる新たな輸出ルートの構築等に取り組みます。	1,253	農林水産部
海女漁業の魅力向上事業費	海女自身が参加し、実践していく「海女もん」商品の品質向上のための研修等を開催するなど、海女漁業の魅力向上に係る取組を支援します。	303	農林水産部
海女等みえの漁業者の所得向上モデル構築事業費	年間を通じた収入の確保および水産物の消費拡大による漁業所得の向上を図るため、海女が消費者に対し、県産水産物の魅力を伝える仕組みづくりに取り組みます。	999	農林水産部
東京オリ・パラに向けた三重の農産物販売力強化促進事業費	東京オリ・パラにおける多様な需要に対して、米・野菜・花き花木等の県産農産物を供給するため、首都圏での関係事業者へのプロモーションなどに取り組みます。	2,662	農林水産部
食のローカル・ブランディング推進事業費	「みえの食」のブランドイメージを向上させ、国内外における新たな市場を獲得するため、本県の食関連産業の特長を生かした多様な連携を推進し、洗練された商品や新たなサービスの創出、高付加価値化等に取り組みます。	8,694	雇用経済部
「みえの食」儲かる輸出ビジネスサポート事業費	県産品の輸出拡大を図るため、東アジア・東南アジアをターゲットに国際食品見本市への出展や海外に販路を持つバイヤーの招へい等を行い、商談機会を創出するとともに、海外バイヤーとの円滑な交渉が実施できるよう実務レベルでの支援に取り組みます。	24,204	雇用経済部
食の高度人材輩出プラットフォーム構築事業費	食関連産業の高付加価値化を担う人材を育成するため、食関連産業を支える多様な業界(食品製造業、宿泊業、飲食店等)、教育研究機関、行政などの関係者で構成する協議体(事業体)を構築し、食関連産業の人材育成を推進します。	1,315	雇用経済部
日本酒の魅力発信・販路拡大支援事業費	「三重の日本酒」の海外に向けた販路拡大及びブランド価値の向上を図るため、フランス・パリ市内において、ヨーロッパの富裕層をターゲットとして、日本に関心の高いシェフ、バイヤー、一般消費者等にプロモーションを実施し、事業者の取組を支援します。	5,224	雇用経済部
【国際戦略】			
地域の魅力発信・販路拡大支援事業費	インバウンドの三重県への誘致や県産品の販路拡大を図るため、「みえ国際展開に関する基本方針」で重点的に取り組む国・地域として位置づけているベトナム等において、現地の小売事業者と連携して、三重の観光と食の魅力を発信します。	2,537	雇用経済部
外資系企業誘致促進事業費	外資系企業による県内への投資を呼び込むため、国・JETRO及びGNI協議会との連携や海外ミッション等で構築したネットワークの活用、外資系企業ワンストップサービス窓口の活用などによる誘致活動に取り組みます。	8,604	雇用経済部
【移住・定住の促進】			
ええとこやんか三重移住促進事業費	「ええとこやんか三重 移住相談センター」を中心に、きめ細かな相談対応を行うとともに、新たに、移住希望者が地域の現状を知ったうえで課題解決のためのプランを提案する場をつくることなどにより、若者と地域の思いをつなぐきっかけづくりに取り組みます。	35,356	地域連携部
移住促進のための市町支援事業費	移住者を受け入れる市町の体制整備をさらに強化するため、県が把握した移住希望者のニーズを市町と共有するなど県と市町との連携を図る市町担当者会議を開催するとともに、移住促進の効果的な手法等を検討する研修会を実施します。	289	地域連携部
選ばれる南部地域を目指して推進事業費	U・ターンの促進に向けた市町の取組への支援を行うとともに、住民と関係人口の主体的な地域づくり活動を促進する度会県の取組や、地域おこし協力隊の人材育成と任期終了後の定着促進に取り組みます。	9,756	地域連携部 南部地域活性化局

②成果を発展させる

細事業名	事業概要	事業費 (千円)	担当部局
【安全・安心】			
DONETを活用した津波予測・伝達システム等展開事業費(一部)	伊勢志摩サミットの開催を契機に地震・津波対策として導入した「DONETを活用した津波予測・伝達システム」について、県南部地域における運用を開始するとともに、伊勢湾岸地域への導入を進めます。	3,284	防災対策部
安全安心まちづくり事業費	「安全で安心な三重のまちづくりアクションプログラム」の具現化を図るとともに、プログラムを通じて明らかになった成果や課題等をふまえ、次期プログラムを策定し、安全で安心なまちづくりの取組を進めます。	1,232	環境生活部
テロ等対策費(一部)	テロの脅威が依然として厳しい中、伊勢志摩サミットを契機に設立した官民が一体となってテロ対策を推進する「テロ対策パートナーシップ」を持続的に発展させ、テロが起こらないまちづくりを実現します。	442	警察本部
【サミットの聖地】			
未来につなぐ平和発信事業費	伊勢志摩サミットの成果を生かし、被爆地広島との交流などを通じて、被爆・戦争関係資料を展示するとともに、県内の若者が戦争体験の伝承活動に取り組み、その成果を発表できるような機会を設けます。	1,075	戦略企画部
国際ウィーク等推進事業費(一部)	伊勢志摩サミットのレガシーを三重の未来に生かすため、G20大阪サミットの機会や伊勢志摩サミット記念館「サミュエル」を活用した情報発信、「みえ国際ウィーク」などのポストサミット事業に取り組みます。	6,433	雇用経済部
【保健】			
認知症ケア医療介護連携事業費(一部)	認知症の早期発見・早期治療につなげるため、県内9か所の認知症疾患医療センターの指定更新を行います。また、三重大学医学部附属病院が行う「ITスクリーニング」や「認知症連携パス(脳の健康みえる手帳)」の充実、レセプトデータの調査・分析の取組を支援します。	31,850	医療保健部
みえライフイノベーション総合特区促進プロジェクト事業費(一部)	認知症ケア製品等の創出に向けたニーズ収集や認知症ケア製品等の普及の促進等に取り組みるとともに、認知症の人やその家族、医療・介護関係者、企業等が意見交換できる仕組みを活用し、認知症ケア製品等の開発につなげます。	4,300	医療保健部
認知症地域生活安心サポート事業費(一部)	地域における相談支援体制の充実を図るため、コールセンターの設置、認知症サポーターの養成を行うとともに、認知症当事者や認知症サポーターによる支援活動の体制整備に取り組みます。また、「パール宣言」に基づく取組状況等の調査分析を行い、今後の施策の在り方を検討します。加えて、高齢者虐待を防止するため、引き続き高齢者の権利擁護のための研修を実施します。	10,591	医療保健部
【女性等の活躍】			
農福連携全国都道府県ネットワーク形成・強化事業費	「農福連携全国都道府県ネットワーク」との連携を強化する中で、全国の優良・先進事例の調査をふまえ、農福連携の効果の検証や発信などに取り組み、農福連携のさらなるステップアップにつなげます。	1,000	農林水産部
ノウフク・ブランド確立支援事業費	ノウフク・ブランドの構築に向けて、企業等との連携によるノウフク商品の販路開拓や新商品の開発、新規品目導入のための技術支援などを行うとともに、ノウフク・マルシェ等を活用しながら消費者に向けたPR活動に取り組みます。	6,188	農林水産部
ノウフク就労支援円滑化地域モデル構築事業費	障がい者の施設外就労(農作業請負)の拡大・定着に向け、地域の障がい者支援組織や農協等が連携しながら、福祉事業所と農業経営体等をマッチングする仕組みづくりに取り組みます。	4,390	農林水産部
水福連携による次世代型水産業モデル構築事業費	障がい者の社会参画、働く場の充実に向けて、漁業者と福祉事業所等との連携のための組織を立ち上げ、地域が主体となって水福連携に取り組む体制づくりを支援するとともに、福祉事業所の職員等を地域における水福連携の推進等を担う指導者として育成するための養成研修を行います。	1,129	農林水産部
林福連携による新たな雇用創出促進事業費	林福連携による新たな雇用を創出するため、キノコ栽培、苗木生産、木工などの分野において、生産者等を対象に、林福連携の取組内容や手法を学ぶ研修会を開催するとともに、新たな連携の取組につなげるためのマッチング等を行います。	629	農林水産部

③次世代に継承する

細事業名	事業概要	事業費 (千円)	担当部局
【次世代育成】			
大学生版サミット開催事業費	伊勢志摩サミットの開催成果を次世代につないでいくため、県内外の学生・留学生が討議や体験、地元の方との交流を通して地域を知り、グローバルな視点から地域の課題を考える大学生版サミットを開催します。	4,730	戦略企画部
世界へはばたく高校生育成支援事業費	高校生がグローバルな視野に立って自らの考えや意見を伝える力を育むため、高校生が英語でディスカッション等を行う「みえ未来人育成塾」や、海外での異文化等に触れる海外研修を実施するとともに、留学を促進します。また、科学分野の知識・技能を活用して課題を発見し解決する力を育むため、高校生自らの研究成果の発表や講演会等を行う「みえ科学探究フォーラム」を開催します。	13,847	教育委員会事務局
三重の英語教育改革加速事業費(一部)	小中学生が三重の魅力英語を一枚紙にまとめて発信する「ワン・ペーパー・コンテスト」を実施し、ふるさと三重を英語で発信できる力を育みます。	634	教育委員会事務局
「挑戦・交流・進化」で紡ぐ職業教育推進事業費(一部)	変化の激しい産業界で活躍できる人材を育成するため、工業高校専攻科の生徒を対象に、海外インターンシップを実施します。また、農業学科の生徒が福島県の高校生と交流を行うなど、GAP(農学生産工程管理)を活かして流通や販売に関する学習を推進します。	760	教育委員会事務局
未来を拓く職業人育成事業費(一部)	高校生に地域の課題解決や活性化について主体的に参画する意欲や態度を育成するため、県内外の高校生が集い交流する高校生地域創造サミットを開催します。	2,641	教育委員会事務局

④戦略的・効果的な情報発信

細事業名	事業概要	事業費 (千円)	担当部局
【戦略的プロモーション】			
広聴広報アクションプラン推進事業費	県の認知度向上・イメージアップに向けて、県プロモーションサイト「つづきは三重で」の運営や、ソーシャルメディアの活用を行います。	9,494	戦略企画部

	事業費 (千円)
平成31年度ポストサミット事業費計	441,210